

(様式4a 号)

患者さんおよび患者さんのご家族の方へ

このたび当院では、以下の臨床研究を、滋賀県立総合病院倫理委員会の承認を受け、かつ病院長の許可のもと実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

本研究の対象者に該当する可能性がある方やそのご家族の方で、ご質問がある場合、またはこの研究への参加を希望されない場合は、下記の担当者までご連絡ください。なお、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受けるうえで不利益が生じることはございません。

【研究課題名】

人工膝関節全置換術術後早期における Extension Lag と歩行速度との関連についての検討

1. 研究の意義・目的

近年、人工膝関節全置換術では入院期間の短縮に伴い、術後早期の歩行機能回復が重要な課題となっています。Extension Lag(膝関節の伸展不全)は人工膝関節全置換術術後に高頻度に認められますが、それが実際の医療現場で患者さんにとってどのような役に立つのか、また術後早期の歩行速度とどのように関連するのかについて、十分に明らかになっていません。本研究の目的は、人工膝関節全置換術術後早期の歩行速度と Extension Lag との関連を明らかにし、術後早期のリハビリテーションにおける評価及び介入の一助となることを目的とします。

2. 研究方法

各測定項目(痛み、筋力、関節可動域など)について記述統計を算出した後、歩行速度との関連を検討するために単変量解析を行います。さらに歩行速度を従属変数とし、重回帰分析を実施し、独立して関連する因子を抽出します。

3. 対象となる方

2023 年 12 月から 2025 年 12 月の間に当院で1回目の人工膝関節全置換術を受け、その後リハビリテーションを行った患者さん。約 250 名。

4. 利用する試料・情報

対象の間にリハビリテーションの通常訓練内で評価されたデータを使用します。

5. 研究期間

倫理審査承認後から 2027 年 3 月 30 日。分析結果は学会で発表します。

6. 個人情報の取扱い

研究データは院内パソコン内で管理し、院外持ち出しの際は匿名化されたデータのみ使用します。データは研究終了後に完全削除またはシュレッダー処理にて廃棄を行い、個人が特定されることがないよう厳重に管理します。

7. 費用および謝金等

なし。

8. お問い合わせ先

滋賀県立総合病院 リハビリテーション科 山本 裕季

〒524-8524 滋賀県守山市守山五丁目 4 番 30 号

TEL 077-582-5031